

教育委員長に熊谷康委員を選任

9月29日に教育委員に就任以来、平成16年12月14日の任期満了まで、約10年3カ月にわたり豊かな教育経験を生かし、教育行政の資質向上にご尽力されました。また、平成11年4月1日

平成16年10月5日開会された、平成16年第3回教育委員会定例会において、熊谷康委員が教育委員長に選任されました。委員長の任期は、平成16年10月12日～17年10月11日の1年間です。

教育委員に榎本隆司氏が就任



榎本隆司氏
任期は平成16年12月22日～20年12月21日の4年間です。

池田弘委員の退任に伴い、空席となっていた教育委員に榎本隆司（えのもと たかし）氏（滝山3丁目在住、76歳）が平成16年12月開会された平成16年第4回市議会定例会で同意を得て、承認されました。これを受けて平成16年12月22日に、市長から任命をうけ教育委員に就任しました。

平成17年度から小学校で使用する教科用図書が採択されました

平成16年8月9日に開会された第7回教育委員会定例会において、17年度から20年度まで小学校で使用する教科用図書の採択が行われました。当日は、傍聴者が見守る中、教科用図書選定調査委員会委員長の報告に基づき審議が行われ、投票により決することになりました。

平成17年度～20年度小学校教科用図書一覧

種目名	発行者名	教科書名
国語	東京書籍	「新しい国語」
書写	光村図書	「書写」
社会	東京書籍	「新編新しい社会」
地図	帝国書院	「楽しく学ぶ小学生の地図帳4・5・6初訂版」
算数	学校図書	「みんなと学ぶ小学校算数」
理科	東京書籍	「新しい理科」
生活	啓林館	「わくわくせいかつ上、わくわくせいかつ下」
音楽	教育芸術社	「小学生の音楽1～6」
図画工作	東京書籍	「新しい図画工作1～6」
家庭	東京書籍	「新しい家庭」
保健	学習研究社	「新・みんなのほけん、新・みんなの保健」

不審者から子どもを守りましょう



近年、市内における不審者の出没が増加しています。これらを受けて学校に侵入したときに対応するため、非常通報装置

を使った避難訓練等を実施しています。また、教職員の不審者に対する研修なども、警察から講師を招いて実施しています。また市でも、公用車に「防犯パトロール」のステッカーを貼り、職員が市内に出たときは腕章を着用するなど、子どもを含めた防犯対策を積極的に進めています。しかし、子どもを犯罪被害から守るためには、ご家庭での対策も大切です。特に最近では下校時や夕食時（午後2時～6時）の学校を離れてからの小学生の犯罪被害が増えています。普段から犯罪に遭わないための方法をご家族で話し合っておきましょう。

中学校給食の17年度全校実施に向けた準備を進めています

〔中学校給食の概要〕

〔1〕実施時期
久留米中学校、西中学校、下里中学校の3校は17年6月に、東中学校、南中学校、大門中学校、中央中学校の4校は18年1月に中学校給食を実施する予定です。

〔2〕給食の方式

弁当併用スクールランチ方式（ご家庭で作られる弁当と、学校給食法に基づいて民間業者が調理盛り付けしたランチボックスのどちらかを選択できる方式）により行います。

〔3〕献立

市の栄養士が都の栄養所要量および食品構成に基づき2種類の献立を作成しま

す。市が安全で衛生的な食料を調達します。主食は米飯を中心に、保温して提供します。副食中の熱いものは、食中毒を防止するため、いったん冷ましてから盛り付けます。

〔4〕業務委託の内容

調理、配送と回収、給食用食器及び配送器具類等の洗浄・消毒・保管などを民間業者に委託します。この民間業者の選定については、給食施設・厨房設備・調理業務などを評価し、契約を締結しました。現在、給食施設の建設が進められています。

〔5〕衛生管理

文部科学省が策定した

〔6〕予約方法

生徒が予約機を用いて2種類の献立のうちどちらかを予約申し込みをします。この予約は1日単位で申し込みます。なお、食材料の発注の関係があり喫食日の1週間前程度で予約を締め切るようになります。

〔7〕給食費

給食費については、現在

実施検討会で検討しています。給食費は、事前に口座振替えにより一定額を引き落とす方法で行います。

〔8〕施設・設備

給食施設より配送された給食を給食時間まで整理保管しておく配膳室を学校に設けます。

17年6月に給食を実施する3校については既にこの整備工事を終えています。今後、配膳棚や牛乳保冷庫

特色ある学校づくり教育活動推進事業の指定校が決定

教育委員会では、市立小・中学校における個性的で特色のある教育活動を支援するため、今年度より「特色ある学校づくり教育活動推進事業」を実施しました。

初年度にあたる今年度については、小学校11校、中学校2校からそれぞれ応募があり、去る10月15日に行われた審査会において、別表のとおり小学校4校、中学校2校を対象校として決定しました。詳しくは教育部総務課 ☎70・7775へ。

16年度特色ある学校づくり教育活動推進事業決定校

<小学校>

学校名	事業名	計画の概要
第一小学校	一小教育プラットホーム	子どもたちに「次代を担うための生きる力」を培うため、「学校・家庭・地域が協働する仕組みづくり」を目指す。学校の余裕教室を活用し、地域教育活動を活性化させる。
第四小学校	ピオトープづくり	学校の恵まれた自然環境を生かし、動植物の観察、環境教育としてのピオトープを作成する。児童・保護者・地域が関わり、池づくり・川づくり等に活かして作成する。
第六小学校	地域に根ざした栽培活動	生産農地を活用し、堆肥づくり（土づくり）、栽培、観察、収穫、調理等の多様な学習活動等を通して、児童の学習・勤労・生産への意欲と意識を高める。
小山小学校	わが町小山は、花の町	コンテナガーデンを作成し、通学路に「かけ込みハウス」や、地域、近所の家庭等に置き、花の里親となってもらう、児童と市民の日常的なコミュニケーションづくりをする。

<中学校>

学校名	事業名	計画の概要
西中学校	学校図書館の機能充実と読書活動の推進	第九小学校との小・中学校連携による読書活動推進のための学校図書館のオンライン検索を整備するとともに、各学年フロアに移動式書架を設置する。
大門中学校	地域と連携し、緑豊かな東久留米の自然と共存・共栄する精神と生命の尊さを学ぶ学校づくり	ホタルの飼育を自然保護、生命尊重のシンボリック活動と位置付け、地域と連携する活動として重点を置き、施設・整備の充実を図り、地域に公開していく。

などを備えていきます。なお、18年1月より実施予定の4校については、17年の夏期休業中にかけて配膳室の整備を行う予定です。

〔実施検討会〕

中学校給食の実施にあたって、弁当併用スクールランチ方式による円滑な運営および実施のために実務専門的に検討することを目的として、学校長や教頭、教諭、栄養職員などで「中学校給食実施検討会」を設けています。

この実施検討会は、15年11月より検討を進めており、昨年の5月に衛生管理や食器などについての一次報告をしています。現在は、生徒への衛生・食の指導などについての検討を進めています。今後二

次報告書としてまとめる予定です。実施検討会の検討状況や一次報告書、中学校給食の概要などについては、市政情報コーナーや市のホームページでご覧いただけます。

弁当併用スクールランチ方式による中学校給食の17年度全校実施に向けて、調理等業務委託の契約や3校の配膳室工事を終えるなど、着実に準備を進めています。詳しくは中学校給食等担当 ☎70・7709へ。

「教頭」の名称が「副校長」に変わります

平成17年4月1日から学校教育法で定められている「教頭」の名称が、「副校長」に変わります。これは校長とともに学校経営を担う管理職としての立場をより明確にし、トップ・マネジメントの強化を図ります。保護者や地域社会等に対する対外的な対応についても、より一層円滑に進めていくことを目的としています。